

サンガーデン便り

令和3年9月号



お知らせ コロナ緊急事態宣言を受け9月12日(日)まで臨時休館になります。

館内の見どころ

1階では柿、甘夏柑、温州ミカン、2階温室ではバナナの実も少しづつ大きくなってきました。ブーゲンビレアやシンコンノボタンも咲き続けています。

園芸講座・展示会の開催 (場所: 1階展示実習室)

☆ラン展示講習会、苔小牧蘭友会

9月19日(日)午後1時～4時

☆木育ワールド「ファーストスプーン作り」

9月23日(木)午前10時～12時、3歳未満の子供がいる保護者、5人、受け付け開始9月1日午前9時30分から、サンガーデン 0144-33-4411 まで

☆ハーブ講習会「ハーブオイルで作るボディークリーム」9月25日(土)午後1時30分～3時、教材費1500円、申し込み先着8名、受け付け開始9月1日午前9時30分から、サンガーデン 0144-33-4411 まで

9月の園芸作業

収穫したジャガイモ・カボチャ・玉ねぎは傷んだものを取り除き、涼しい場所で風乾して保存しましょう。

☆家庭菜園 ジャガイモの収穫は茎葉が完全に黄変枯死してから晴天の日に行います。カボチャ、ジャガイモ、タマネギをたくさん収穫できた場合は、日陰の涼しい所で十分に風乾(キュアリング)し、暗所で段ボールや袋に入れて保存します。イチゴの植え付けはコンテナ・露地いずれも9月上旬に終わらせます。露地植えは高うねを作り深植えにならないように植えます。2年目の株は、古い葉をかき取り、1株当たり芽を2つ残して、株本に軽く土寄せし新根を発生させると来年も元気に生育します。ニンニクは連作を嫌うので違う場所に9月中下旬に植えつけましょう。

苔小牧市サンガーデン

〒053-0011

苔小牧市末広町3丁目1番15号

☎0144-33-4411

☆花壇の草花・鉢花 スイセン、クロッカス、ヒヤシンス、チューリップの秋植え球根は中旬から植えられます。株が込み過ぎ花が咲きにくくなったスイセン・クロッカスは、場所がわかれば掘起こし株分けしてあげましょう。ユリは茎葉が枯れるまで植え替えを待ちましょう。インパチェンス、四季咲きベコニア、ロベリアなどは、コンパクトに刈り込んで鉢上げし、室内に取り込めば、長く花を楽しめます。

☆観葉植物 熱帯・亜熱帯性の観葉植物は気温の低下を見ながら9月中に室内に取り込みますが、害虫を持ち込まないように、戸外で防除してから取り込みましょう。

☆洋ラン カトレア、オンシジウム、エビデンドラムなどの高温を好むラン類は9月中旬に室内に取り込みます。デンドロビウムは花芽の分化のため、低温乾燥処理を行います。夜間は5～6℃の低温に3週間程度当て、かん水を控え乾かします。室内への取り込みは10月上旬に行います。シンビジウムも9月いっぱい戸外で管理できます。

☆庭木・果樹 イチイやマツ類など針葉樹の枝葉が茂っている場合は雪害に備え、枝抜き、小枝すかし剪定を行います。果樹類は徒長枝や込み入った枝葉を剪定し果実に光が当たるようにします。



苔小牧の気象

9月の太平洋側は、北からの冷たい気流の影響を受けやすく、気温は平年並～やや低め、降水量は平年並、日照時間は平年並～やや少ないと予報されています。

